

平成 27 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

担当課名		建設部 都市・建築局 都市計画課	
予算科目	会計	01	一般会計
	款	07	土木費
	項	04	都市計画費
目	目	01	都市計画総務費

基本目標 2 新たな魅力と活力を創出し、交流するはつかいち
 政策目標 4 はつかいちならではの個性を育み、誇り・愛着が持てるまちに
 重点的取組 3 都市景観と自然景観が調和した美しいまちをつくる

事業名	景観形成推進事業	事業開始年度	平成 23 年度
	都市計画課で所管する景観に関する事務を遂行するために必要な事務経費	根拠法令 条例 個別計画等	景観法、市景観条例 ふるさと広島の景観の保全と創造に関する条例

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	市民、事業者、来訪者	市民が愛着と誇りを感じ、来訪者の心に残る景観形成を推進するため、景観条例及び景観計画に基づき、市民の景観意識の醸成を図ることで、地域の特色を生かした景観づくりや、魅力ある都市景観の形成など良好な景観の創造を図っていく。

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	市役所(職員)の役割	関係団体(パートナー)	関係団体(パートナー)の役割
市	景観計画及び景観形成の啓発、並びに各景観条例の届出事務、関係団体への支援	・市民 ・事業者 ・広島県	景観形成に関する意識醸成 地域の実情に応じた良好な景観形成条例等の適切な運用

3 平成 27 年度 予算（事業の内容・コスト情報・目標到達見込）

活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・景観計画に関すること ・景観形成の啓発 ・市景観条例及び県景観条例の届出 ・吉和地域景観協議会への活動補助金の交付 (構成) 吉和地域住民、事業者など (活動内容) 国道186号、488号、県道吉和戸河内線へのスイセンの植付、花壇等の維持管理、除草 (方向性) 吉和地域の景観形成の一翼を担う活動であり、今後も支援していく。(当協議会の自主財源の確保が課題) 			
	【歳入】			
	屋外広告物申請手数料	271 千円		
	過疎地域自立促進特別事業債	1,600 千円	吉和地域景観協議会への活動費補助へ充当	
	計	1,871 千円		
	【歳出】			
	事務費	241 千円	景観審議会委員報酬、需用費等	
	負担金、補助金等	1,630 千円	景観会議負担金、吉和地域活動費補助金	
	計	1,871 千円		

コスト情報(円)	項目	平成 25 年度決算	平成 26 年度予算	平成 27 年度予算
	財源内訳	直接事業費 A	1,651,790	1,877,000
国庫支出金				
県支出金				
借入金(市債)		1,600,000	1,600,000	1,600,000
その他(使用料など)		51,790	277,000	271,000
	市(市税など)			
	人件費(按分) B	1.00 人 8,486,000	1.00 人 8,511,000	1.00 人 8,649,000
	総事業費(A+B)	10,137,790	10,388,000	10,520,000
ト換算	① 人口(4月1日現在)	117,680 人	117,680 人	117,182 人
	② 市民1人当たり	86	88	90

到達目標	活動及び成果指標	単位	H25実績値	H26目標値	H27目標値	備考
	活動	景観に関する意識啓発 (HP、チラシ配付、窓口相談、WS)				
成果	景観条例適合率	%	100	100	100	
成果	景観条例届出件数	%	50	60	60	